

須木中だより

第11号 令和元年10月1日発行

10月（神無月）・万物実る秋

陰暦10月は「神無月」。諸国の神々が出雲国に集まる月。万物実る秋。

秋は情緒深く、過ごしやすい季節と言えます。周辺のシラハギが咲き、モクセイが香ります。秋の野に咲く七草は、「萩・尾花・葛の花・撫子・女郎花・藤袴・桔梗」です。

11日（金）は1学期終業の日です。そして、16日（水）は第2学期がスタートします。充実した秋になるよう、できることを精一杯、頑張っておきたいと思います。

有意義な体験学習でした

先月25日（水）に、3年生は『美穂の里』において、福祉体験学習を実施しました。

6月から「総合的な学習の時間」で「福祉」をテーマに学んできた最後の活動でした。

この日は、入所されている高齢者の方々の交流会が行われ、歌の発表やゲームを通して、入所されている方に喜びと感動を届けてくれました。子どもたちは、将来の福祉のあり方について、今後ますます自分の考えを深めてくれることと思います。『美穂の里』の所員の皆様、ありがとうございました。



また、1・2年生は「ものづくり体験教室」を実施。宮崎県職業能力開発協会より派遣された5名の講師の方々から指導を受けました。

ものづくりのテーマは「盆景」。日本では、



日本庭園が伝統の庭造りです。子どもたち一人一人が自分の好きな風景を作っていました。

ものづくりの大切さや楽しさを十分に体感するとともに、働くことの意義についても考える良い機会になりました。

西諸地区中学生英語暗唱弁論大会

9月27日（金）に須木総合ふるさとセンターで開催されました。



本校から3年生の片地奏音さん、西岡天富志くん、2年生の花牟禮美紅さんの3名が暗唱の部に、また、2年生の今重笑世さんと假屋くるみさんが弁論の部に出場しました。5人とも、8月から練習を積み上げて当日を迎えました。練習の成果を十分発揮し、丁寧でりっぱな発表をしてく

れました。本当によく頑張ってくれました。

「人権学習」

9月20日（金）に3回家庭教育学級が開催され、たくさんの方に参加していただきました。

県人権同和対策課の加治屋誠朗先生より「人権の視点から考えるコミュニケーションの大切さ」というテーマで講話がありました。



「共同募金贈呈式」及び「ボランティア活動修了証明書交付式」

先月20日（金）に共同募金の贈呈式とボランティア活動修了証明書交付式が行われました。8月の花火大会で行った募金の益金を2年生の小牧くんが吉丸会長に贈呈しました。

また、地域ボランティアで活動した8名の生徒にボランティア活動修了証明書が交付されました。これからもボランティア活動に取り組んでくれることを期待しています。



もうすぐ地区中学校秋季大会です

昨日、推戴式を行いました。新チームでの初の公式戦。精一杯、頑張ってくれることと思います。ご支援をよろしくお願いいたします。

- ◇剣道競技 6日（日）須木地区体育館
- ◇男女ソフトテニス競技（市総合運動公園）
・5日（土）…団体戦、6日（日）…個人戦
- ◇バドミントン個人戦…5日（土）南地区体育館
皆様方のご声援をよろしくお願いいたします。